



～2019年は日食YEAR!～ TOKYO SKYTREE TOWN®で 令和初の「部分日食」観察イベントを開催



東京スカイツリータウン®では、1月6日の「平成最後の日食」に続き12月26日には「令和初の日食」を見ることができます。この機会に合わせ、総合光学機器メーカー「ビクセン」の協力のもと、「部分日食」観察イベントを開催します。

12月26日の日食は「部分日食」であり、その中でも太陽が徐々に欠けていく食の始まりから、最大食、そして最後には欠けたまま地平線に沈む「日入帯食（にちにゅうたいしょく）」という珍しい姿を観察することができます。

東京スカイツリー展望台および東京スカイツリータウン® 5階 ファームガーデンにおいて、天体望遠鏡や太陽投影板などを使い、日食の様子を観察することができます。

澄み切った空のもと、2019年を締めくくる貴重な天体ショーを存分にお楽しみください。



▲部分日食(イメージ)

©2012-2019 Toshihiro Shimada

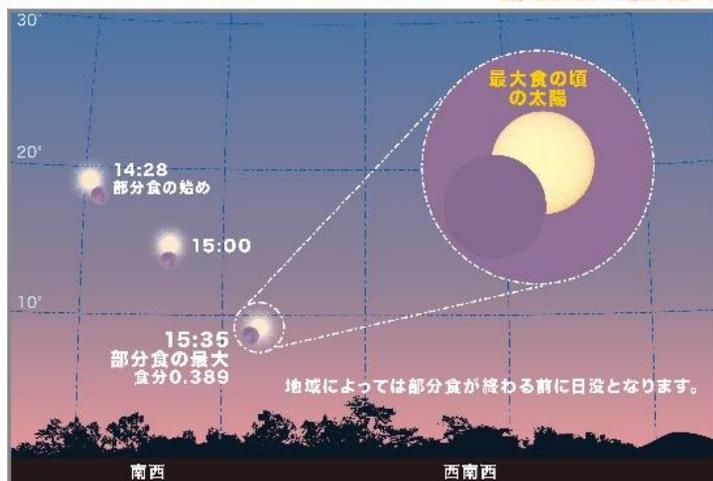


▲天体観察イベントの様子(過去の様子)

©TOKYO-SKYTREETOWN

12月26日 部分日食(方位と拡大図)

△警告：肉眼で見ると危険です。日食の観察には専用の器材が必要です。



画像提供:株ビクセン

【一般の方のお問い合わせ】

東京スカイツリーコールセンター TEL 0570-55-0634 (9:00~20:00)
東京ソラマチコールセンター TEL 0570-55-0102 (10:00~21:00)

■東京スカイツリー®

地上350メートルの東京スカイツリー天望デッキにおいて、部分日食を観察することができます。

地上350メートルという、ほかにはない高さの展望台からは、目の前に広がる眺望とともに、太陽が徐々に欠けていく食の始まりから、最大食、また最後には欠けたまま地平線に沈む「日入帯食（にちにゆうたいしょく）」という珍しい姿を、建物などに遮られることなく観察することができます。また、天体望遠鏡に取り付けた太陽投影板に映る日食の様子を、お手持ちのスマートフォンで撮影することもできます。

日時 12月26日（木）14：30～16：30
場所 東京スカイツリー天望デッキ フロア350
料金 無料

※別途、天望デッキ入場料金が必要です。

協力 株式会社ビクセン

参加方法 当日、天望デッキにお越しいただければどなたでもご参加いただけます。

※気象条件により、日食を観察できない場合があります。

※展望台への天体望遠鏡の持ち込みはご遠慮ください。

※混雑時は、お手持ちのスマートフォンで撮影する人数を制限する場合があります。

※雨天の際は中止します。

開催可否に関する情報は、東京スカイツリー公式HP

(<http://www.tokyo-skytree.jp/>) および公式Twitterアカウント (@skytreeofficial) でご確認ください。

※肉眼で見ると危険です。観察には専用の機材が必要です。



▲天望デッキからの眺望(晴天時の夕景)

©TOKYO-SKYTREE

■東京ソラマチ®

東京ソラマチでは、東京スカイツリータウン®の5階 ファームガーデンにおいて、部分日食を観察することができます。また、天体望遠鏡に取り付けた太陽投影板に映る日食の様子をお手持ちのスマートフォンで撮影することもできます。

日時 12月26日（木）14：30～16：30
場所 東京スカイツリータウン5階
ファームガーデン

料金 無料

協力 株式会社ビクセン

参加方法 当日、会場にお越しいただければ、どなたでもご参加いただけます。

※気象条件により、日食を観察できない場合があります。

※建築物等の影響により、開催時間内でも鑑賞ができない場合があります。

※雨天の場合は中止します。

開催可否に関する情報は東京ソラマチ公式HP

(<http://www.tokyo-solamachi.jp/>) でご確認ください。

※肉眼で見ると危険です。観察には専用の機材が必要です。



▲天体観察イベントの様子(過去の様子)

©TOKYO-SKYTREETOWN

株式会社ビクセン

1949年に創業の天体望遠鏡、双眼鏡、顕微鏡などを製造・販売する総合光学機器メーカー。

「多くの方が星空を楽しみたくなる」時代や文化を作り出すことを目指し、「星を見せる会社」になるというビジョンを掲げ、興味の対象を深く掘り下げる機会を提供しています。

2009年、星空に興味がある、積極的に天文情報に触れたい女性たちの総称として、「宙ガール」を提唱。星や宇宙に親しんでもらうため、「おしゃれ」「気軽さ」などをコンセプトとし、製品開発やイベント、プロモーションを展開しています。今後も「宙ガール」や「スターパーティ」を中心に新たなライフスタイルを提案しながら、感動を与える会社として活動していきます。

Vixen®